

平成 13・14 年度科学研究費補助金（基盤研究 A）研究成果報告書

研究課題：コーホート比較による戦後日本の家族変動の研究

課題番号：13301010

全国調査「戦後日本の家族の歩み」  
(NFRJ-S01)

研究代表者 松田（熊谷）苑子

（淑徳大学社会学部教授）

2003年3月

日本家族社会学会

全国家族調査（NFRJ）委員会

## まえがき

本報告書は、NFRJ-S01の第1次報告書である。NFRJ-S01は、日本家族社会学会の全国家族調査委員会のもとで、平成13・14年度、日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究A）を得て、実施した調査である。

略称の「S01」の部分は、この調査の実施にいたる経緯と、この調査の位置づけを示している。平成7（1995）年から、日本家族社会学会の全国家族調査研究会（当時）において全国家族調査（NFRJ）のための調査項目作成作業を開始した際、作業グループの1つとして「特別調査班：戦後50年の家族変動」（通称「戦後班」）が編成された。この年が敗戦後50年にあたったことに触発されて、戦後日本の家族変動を特別テーマとして設定し、あわせて全国家族調査を補足するデータを得ようというのがその目的であった。しかし、作業を続けるうちに、「戦後日本の家族変動調査」は本調査とは別枠としたほうが合理的であるという判断がなされるにいたった。そこで、平成9（1997）年以降は別枠の組織として調査準備を行ったのである。「S01」は、全国家族調査の補足調査であるという位置づけと、平成13（2001）年に実施されたということの意味している。

戦後日本の家族変動というテーマを、本調査では、戦後日本の家族の変化と持続という枠組みで把握することとした。そのために、焦点を個人の人生における家族的経験の変化においた。すなわち、回想法により家族経歴と家族イベントを調査し、コーホート間比較による変化の分析を可能とするデータを得心することを目的とした。本報告書では、家族経歴ならびに家族イベントごとの基礎的な集計結果について報告している。

本報告書所収の基礎的集計・分析を行ったのは、平成7（1995）年以降の通称「戦後班」のメンバーと、科学研究費補助金の交付決定後に研究組織に参加したメンバーである。来年度以降、NFRJ-S01データは、日本家族社会学会会員への公開を経て、一般公開される予定である。本報告書が分析の基礎として活用されることを期待している。

調査の準備段階から本報告書の作成にいたるまで、多くの方々からの支援と協力をいただいていた。特に、調査対象の方々のご協力に深く感謝する次第である。

2003年3月

研究代表者 松田（熊谷）苑子

## 研究組織

研究代表者：松田 苑子 (淑徳大学社会学部教授)

研究分担者：清水 浩昭 (日本大学文理学教授)  
研究分担者：渡辺 吉利 (国際医療福祉大学医療福祉学部教授)  
研究分担者：杉岡 直人 (北星学園大学社会福祉学部教授)  
研究分担者：大久保孝治 (早稲田大学文学部教授)  
研究分担者：安藤 由美 (琉球大学法文学部教授)  
研究分担者：佐藤友光子 (四国学院大学社会学部助教授)  
研究分担者：菊池 真弓 (いわき明星大学人文学部専任講師)  
研究分担者：加藤 彰彦 (帝京大学文学部専任講師)  
研究分担者：菊澤佐江子 (淑徳大学社会学部専任講師)

研究協力者：佐藤 友香 (北星学園大学大学院)  
阿部 孝志 (淑徳大学大学院)

## 交付決定額 (配分額)

(金額単位：千円)

	直接経費	間接経費	合計
平成13年度	21,100	6,330	27,430
平成14年度	2,000	600	2,600
総計	23,100	6,930	30,030

# 目次

まえがき

## 第1部 調査デザインとサンプル

- |                 |    |
|-----------------|----|
| 1 調査デザインとサンプリング | 1  |
| 2 対象者の基本属性      | 12 |

## 第2部 調査結果

- |                       |     |
|-----------------------|-----|
| 1 結婚が社会的に承認されるプロセス    | 19  |
| 2 離婚のイベント・ヒストリー分析     | 29  |
| 3 子どもの誕生と育児をめぐる変化     | 35  |
| 4 職業キャリアの展開と家族        | 47  |
| 5 地域差にみる既婚女性の就業状況の多様性 | 65  |
| 6 結婚後の世帯と居住形態の変化      | 93  |
| 7 結婚後の親子同居・近居         | 107 |
| 8 親における介護・看護の変化       | 119 |
| 9 女性の介護経歴             | 133 |
| 10 キョウダイ間の関係からみた家族の変化 | 143 |

## 第3部 資料篇

- |          |     |
|----------|-----|
| 単純集計結果一覧 | 151 |
| 調査票      | 167 |

## 執筆分担者一覧

まえがき 松田（熊谷）苑子

### 第1部

- 1 加藤彰彦
- 2 渡辺吉利

### 第2部

- 1 松田（熊谷）苑子
- 2 加藤彰彦
- 3 大久保孝治
- 4 安藤由美
- 5 佐藤友光子
- 6 清水浩昭
- 7 加藤彰彦
- 8 菊池真弓
- 9 菊澤佐江子
- 10 杉岡直人・佐藤友香

全国調査「戦後日本の家族の歩み」(NFRJ-S01) 報告書  
研究代表者 松田(熊谷) 苑子(淑徳大学社会学部教授)  
2003年3月発行

発行 日本家族社会学会・全国家族調査(NFRJ)委員会  
〒162-8644 東京都新宿区戸山1-24-1  
早稲田大学文学部嶋崎研究室(事務局)